



## 最適解・納得解を共創する学びをめざして

例年よりも少し早い桜の開花に、入学式まで花がもつか案じておりましたが、穏やかな天候に恵まれ、今年は例年になく長く桜を楽しむことができました。本校周辺の桜並木でも、枝いっぱい咲き誇る花に多くの方が足を止め、春の訪れを楽しむ姿が見られました。

そのような佳き日の4月9日、令和8年度浜田市立浜田東中学校入学式を挙行了いたしました。51名の新入生を迎え、2・3年生を合わせた全校生徒141名、教職員30名で、いよいよ令和8年度がスタートしました。



## 学びの変革：「ジグソーパズル型」から「レゴブロック型」へ

1学期の始業式では、生徒たちに今年一年大切にしてほしい「学びの姿」について話をしました。それを一言で表すなら、「ジグソーパズルから、レゴブロックへ」という変化です。

これまでの社会では、用意された一つの正解を早く正確に導き出す「ジグソーパズル」のような学びが重視されてきました。しかし、正解のない問いが続くこれからの時代には、自分の持つパーツ（個性・経験・知識）を自由に組み合わせ、新しい形を創り出す「レゴブロック」のような主体的な学びが求められます。

### ○2年生へ：試行錯誤という「挑戦」を

- まずは「やってみる」という風土を大切にしてほしいと伝えました。ブロックを何度も組み直すように、失敗を恐れず試行錯誤を繰り返すなかで、自分に適した学びの形を見つけてほしいと願っています。

### ○3年生へ：多様性を活かす「共創」を

- 最高学年として、仲間とパーツ（考えやアイデア）を持ち寄り、より大きな作品を創り上げる時期です。先入観を捨て、仲間の「意外な一面」を新しいパーツとして受け入れる寛容さを持ってください。意見がぶつかったときは、心の中の「もう一人の自分」と対話し、学校全体にとって最善の振る舞いは何かを客観的に判断できるリーダーシップを期待しています。

### 土台としての「心の安全基地」づくり

これらの挑戦を支えるのは、学校が「心理的安全性の高い場所」であることです。そのため、学校を全員の「心の安全基地」にしようと呼びかけました。

誰かの個性や挑戦を否定せず、もし自分とは異なる作品を作ろうとしている仲間がいたら、「面白いね、どうやって作ったの?」と興味を持って問いかける。そんな温かい眼差しがある場所でこそ、生徒たちの力は最大限に発揮されます。

誰かが決めた正解をなぞるのではなく、自分たちで未来を組み立てていく。たとえ上手くいかなくても、そのプロセスを温かく受け入れ合える学校風土を、生徒・教職員が一丸となって築いてまいります。

令和8年度の浜田東中学校の歩みを、保護者・地域の皆様にも温かく見守り、応援していただければ幸いです。

#### ジグソーパズルの世界



「決まった一つの正解」を導き出す学び。  
すべてのパーツがピッタリとハマる心地よさ。

#### レゴブロックの世界



自分だけの「新しい形」を自由に創り出す力。  
正解のない未来を組み立てる。

対比

個性・経験の  
パーツ

個性・経験の  
パーツ

## 「志を胸に。浜田東中学校の新しい仲間を迎えて」 令和8年度入学式

4月9日（木）、少し大きめの制服に身を包んだ51名の新入生が、初々しく入学の日を迎えました。一人ひとりが呼名にしっかりとした声で応える姿や、話し手へ真っ直ぐに視線を向け、全身で耳を傾ける真剣な眼差しに、大きな期待と頼もしさを感じました。

入学式では、私から生徒たちへ「3つの指針」を伝えました。

### 「自分の可能性を広げる努力を続ける」こと

未知の体験に勇気を持って飛び込み、「まずやってみる」姿勢を大切にしてください。たとえ思い通りにいなくても、その経験を振り返り改善策を見出すことで、それは必ず「成功への種」となります。互いの試行錯誤を認め合える温かな環境の中で、一歩踏み出す努力を続けてほしいと願っています。

### 「周りの人を大切にする」こと

成長とともに一人ひとりの考えは多様に変化します。慣れ親しんだ仲間であっても先入観を持たず、相手の「新たな一面」を再発見する柔軟さを持ってください。異なる視点に共感し、受け入れることで、これまでの絆をさらに高め合えるものへと深化させていきましょう。



### 自己指導力を磨く「もう一人の自分」を育てること

集団生活のルールや調和を大切にするために、自分を客観的に見つめる「もう一人の自分」を心の中に育ててください。感情に流されず自らの言動を律する力は、将来、自らの意志で進路を切り拓く際の揺るぎない支えとなるはずです。



誓いの言葉を述べる新入生代表

また、在校生代表が、中学校生活の魅力を伝えるとともに「よりよい浜田東中を共に創り上げよう」と温かい歓迎の言葉を贈りました。これに対し、新入生代表は「今日から始まる中学校生活にわくわくしている。自分の得意なことを伸ばし、苦手なことにも挑戦し、『A（明るく）、G（元気に）、T（楽しく）プラスK（厳しさももって）』最高の仲間になりたい。」と、力強くこれからの決意を述べました。

## 全校で創る生徒会活動をめざして

4月10日（金）は、新入生に生徒会活動について知ってもらおうと生徒会で新入生歓迎会を企画し行いました。はじめに、生徒会長が改めて新入生の皆さんに歓迎の気持ちを伝え、続いて執行部から学校行事や専門委員会の活動について紹介しました。全校生徒一人一人が生徒会員であることを自覚し、よりよい学校生活を実現する主体的な取組を実践してほしいと思います。



また、部活動についても各々がそれぞれの趣向を凝らし、ユニークな部活動紹介を行いました。本校は、希望入部制ではありますが、部活動の意義を踏まえた活動を行い、活動に取り組む生徒の自己実現を支援していきたいと考えています。



4月より、本校に赴任しました校長の小松原昌宏と申します。浜田東中の勤務は初めてですが、保護者の皆様、地域の皆様とともに生徒の健やかな成長を支えていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。